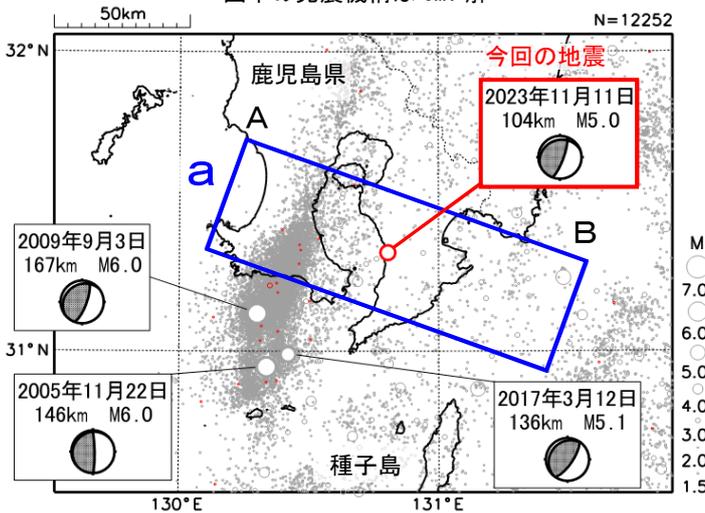


11月11日 鹿児島湾の地震

情報発表に用いた震央地名は「鹿児島県大隅地方」である。

震央分布図
(1997年10月1日～2023年11月30日、
深さ40～200km、 $M \geq 1.5$)

2023年11月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解

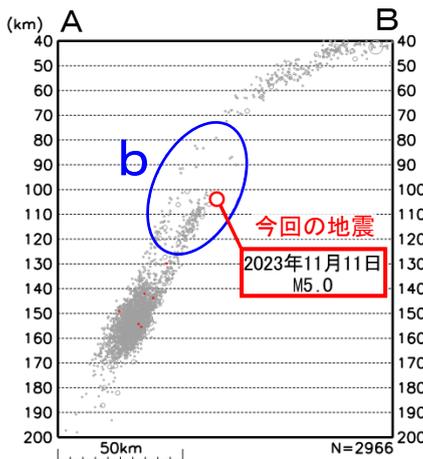


2023年11月11日05時50分に鹿児島湾の深さ104kmでM5.0の地震（最大震度4）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、フィリピン海プレートが沈み込む方向に張力軸を持つ型である。

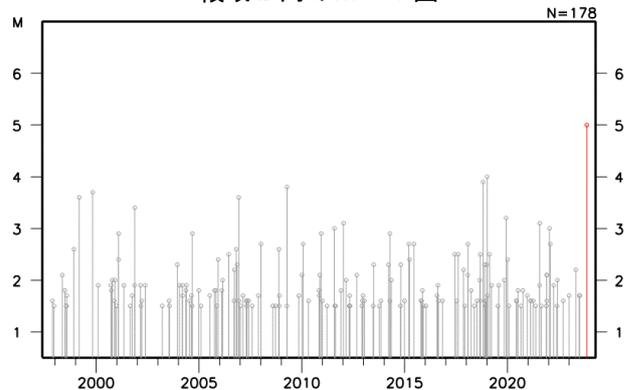
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M4程度の地震は6回発生しているが、M5.0以上の地震は発生していなかった。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が5回発生している。1978年5月23日にはM6.4の地震（最大震度4）が発生した。

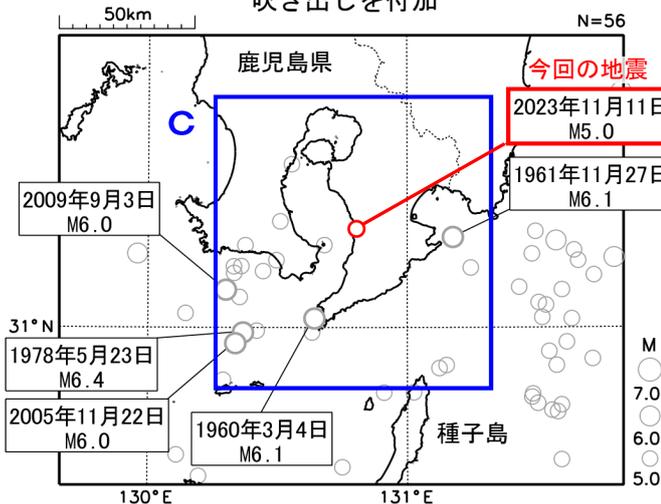
領域a内の断面図（A-B投影）



領域b内のM-T図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年11月30日、
深さ40～200km、 $M \geq 5.0$)
今回の地震と領域c内のM6.0以上の地震に
吹き出しを付加



領域c内のM-T図

